

施策分析シート（平成28年度）

No1

施策名	創業・起業の支援	施策No	05-03	部課名	産業経済部経営支援課		
関連部課名		課長名	陣内	内線	455		
行政評価	分野	Ⅲ 産業革新都市					
事業体系	政策	05 活力ある地域経済づくり					
目的	区内での創業・起業を促進するため、区内で開業しようとする起業家に対して各種支援策を実施し、産業の活性化を図る。						
指	幸福実感指標名 (5段階評価)	指標の推移			指標に関する質問文		
		25年度	26年度	27年度			
	① まちの産業	2.52	2.50	2.51	荒川区の企業（お店や町工場など）は元気で活力を感じますか？		
	②						
	③						
標	施策の成果とする指標名	指標の推移				指標に関する説明	
		25年度	26年度	27年度	28年度 見込み		目標値 (28年度)
	① 創業支援融資実行件数	17	16	43	50	50	
	② セミナー受講者の開業率 (%)	15	15	20	20	20	25～27年度実績 ※26年度からスタートアップ受講者
	③						
	④						
現状と課題 (指標分析)	○これまでの景気の低迷や外国製品との競合等による売上高の減少、経営者の高齢化や後継者難等により、事業所数の減少傾向が続いている。一方で、区内での創業・起業が想定より少なく、産業の活力低下が懸念される。						
	○区内での創業・起業を一層促進し、産業活力の再生を図ることが必要である。 (参考) 荒川区内での新設・廃止事業所数 ・新設：1,298事業所 ・廃止：1,501事業所 (平成26年経済センサス基礎調査より(平成24年～26年の推移))						
今後の方向性	《今までの成果及び指標分析を踏まえて》 平成24年度から、創業専用総合相談窓口、創業支援セミナー、事務所等賃料補助などを総合的に展開してきた。平成26年度からは、国の認定を受けた荒川区創業支援事業計画に基づき、民間の支援事業者や地域金融機関と連携しながら、一定の成果を上げてきたが、引き続き連携力を生かし、支援事業に取り組むことで創業を促進し、区内の産業活性化に結び付けていく。						

施策の分類		分類についての説明・意見等
28年度	29年度	
重点的に推進	重点的に推進	事業所数の減少傾向が続いている一方で、区内での創業・起業が想定より少ない現状を踏まえると、区内での創業・起業を支援することは、区内産業の活性化のためには極めて重要であり、当該施策の優先度は極めて高い。

施策を構成する事務事業の分類

事務事業名	事務事業 No	決算額（千円）		施策推進のための 分類		分類についての説明・意見等
		26年度	27年度	28年度	29年度	
起業家支援育成事業	05-02-08	6,854	11,015	重点的 に推進	重点的 に推進	創業支援は、創業期にある事業者の成長にとって不可欠なものであり、区内産業の活性化及び雇用や地域の賑わい創出の観点からも極めて重要である。
合 計		6,854	11,015			